

廣福寺だより

2022年11月



本山佛光寺境内の銀杏

本山の慶讃法会に向けて

美しいイチョウの黄葉。秋の本山佛光寺の境内は、明るく彩られます。イチョウの落葉で、樹の根元にはスポットライトが当たっているようです。

さて、本山では慶讃法会に向けて、着々と準備が進められています。『ともしび』にもたびたび掲載されておりますが、来年の五月に行われます。

私たち新潟教区四組の団体参拝は、五月十九日～二十一日の二泊三日の日程です。

何よりも本山で、同じお念仏に生きる同朋（どうぼう）の方たちと、文字どおり一同に会し、ともに合掌して、自らのいのちの歩みを確かめていく機縁にさせていただければと、願っております。

広福寺では、燕市中島の大蓮寺様とともに、一緒のバスで旅行プランを組み、二十日の午前中の本山団体参拝に向かいます。前後には楽しい観光も企画されています。今回は両方の寺の当院が、責任者として引率します。若手ですが、二人とも京都の本山で過ごした経験があります。住職たちよりも体力・気力ともバッチリでイケメンです。どうぞ安心してご参加下さい。旅行プランの詳しい内容、お申込は、別紙案内をご参照下さい。

秋季彼岸会・合同年忌法要

九月二十三日(金)のお彼岸中日に、秋季彼岸会ならびに合同年忌法要をつとめました。

合同年忌法要は十三回忌以降で年忌法要が当たっている方にご案内をお出ししております。彼岸会のお参りも併せて行いましたので四十名の方にお越しいただきました。

住職が登壇作法を行い、壇上で合同年忌法要の方の法名とお名前を読み上げました。新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、勤行は寺族だけで行いました。

勤行後は当院と心光寺住職にそれぞれ法話をしていただきました。



十五世坊守 柏原朝子一周忌



十月一日(土)、午後三時より広福寺第十五世坊守、妙光院釋宗朝、柏原朝子の一周年忌法要を行いました。ご導師の吉田本町・広海寺様をはじめ親戚寺院、親類、広福寺役員の皆様方、四十名ほどにお参りいただきました。

秋晴れのなか本堂で阿弥陀経のお勤め、壇前での焼香をし、広福寺親戚であります三条市須頃の西照寺住職に法話をしていただきました。



広大会の様子



10/8(土) 毎年恒例「焼きいも」



7,8,9月とお休みしていましたが、10月に入り再開いたしました。
子どもたちは「焼きいも」を毎年楽しみにしてくれてるようです。朝方降っていた雨も上がり、久しぶりに境内に子どもの賑やかな声が戻ってきました。



本堂でお参りをした後、体を使ったレクをしました。



全員で鐘堂に上って焼きいもを食べていた姿がかわいらしかったです。



次回は11/19(土) 9:30
「親子ほうおんこう」です

盆参法要

今年の盆参法要は八月一日(月)、七日(日)に行いました。新型コロナウイルスの心配が残る中、各日とも四十名程度の方にお参りいただきました。今年には時間短縮のため、法話は住職のみとしました。
終了後はお弁当の持ち帰りとし、十一時半の解散となりました。
暑い中お参りいただきありがとうございました。



行事案内

報恩講(お弁当持ち帰り)

11月7日(月)

【日中】 勤行 午前10時より
法話 出雲崎 万因寺 高橋 速円師
正午 お弁当持ち帰り



※お参りの方は11月1日(火)までにお申し込みください。
広福寺 ☎0256-94-2437 または世話方さんにお伝えください。

女性講

11月11日(金)

勤行 午前10時より
法話 月潟 梵行寺 木村 俊尚師

※お斎・お弁当はありません。



●リラックスヨガ●

日時 11/15(火)
19:30～20:30
参加費 1,000円
持ち物 ヨガマットもしくは
バスタオル

今年最後の開催です。
どなたもお気軽にお越しください



- ◎お仏壇(お内仏)にお参りを
- ①お内仏に軽く一礼する
- ②線香は香炉に入る大きさに折り、
寝かせてくべる
- ③焼香を持ち上げず真横に2回行う
- ④お念珠を手につけて「南無阿弥陀佛」
もしくは「なまんだぶ」と称え、
礼拝する
- ⑤お内仏に軽く一礼する